

高校3年生 年間指導計画表

教科目(単位数)	文系数学特講(日大クラス・文系、4単位)
年間目標	演習を通して、数学ⅠAⅡBの範囲について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。また、論理的に考察するとともに過程を振り返り多面的・発展的に考える。さらに、数学的な考察、数学的な表現・処理の仕方や推論の方法を身につける。そして、統一テストで高得点がとれるようにする。
使用教科書	数研出版『数学Ⅰ』、『数学A』、『数学Ⅱ』、『数学B』
使用補助教材	数研出版『ベーシックスタイル 数学ⅠAⅡB』

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1 学 期	前 半	数学Ⅰ 数学Ⅱ	数と式、2次関数、方程式・不等式、図形と計量 複素数と方程式、図形と方程式、三角・指数・対数関数、微分法と積分法	ベーシックスタイルで、入試頻出問題を例題(Style)として挙げてあるので、その例題の数値だけを変えた類題(Same Style)を例題の解答を参考にしながら解くことによって、解答パターンを身につける。
	後 半	数学A 数学B	集合と論理、場合の数と確率、平面図形、式と証明 ベクトル、数列	
2 学 期	前 半	基礎学力到達度テスト 過去問	数学ⅠAⅡB総復習	基礎学力到達度テストの傾向と対策を身につける。
	後 半	卒業前教育課題	数学ⅠAⅡB総復習	卒業前教育用のテキストを用いる

評価方法	1 定期試験の成績 知識・理解に偏ることなく、数学的な考え方、表現・処理をみるための問題も出題します。 2 学習態度等の平常点 課題の提出状況・課題テスト・小テストの成績などを評価します。 1、2を本校評価法に合わせて判断します。
------	---

学習方法	1. 問題集の例題をノートに写しながら、問題の解き方を理解する 2. 例題の下にある問題を解いて、理解を深める 3. 参考書を使って、問題を解く(解法のポイントや要点もまとめる)
------	---

注意事項	数学の問題の解法は、設問に対して、定義やルールに従って複数のプロセスを経て論理的に展開され、結論が導き出されるものです。単に数学の定義や 定理・公式などの「知識」や問題解法を単発的に丸暗記し、知識量を増やしたとしても、それらを単純にあてはめる事で問題が解けるようになることはありません。問題を解くには、まずはそのパターンを認識できるかが大切だと思います。数学の問題を解くにあたって考えるというのは、問題文を読んで、問題が示す条件と既知の知識との間に類似性と差異を見出すことなのだと思います。
------	---

インフルエンザ等臨時休校になった場合の課題	インフルエンザ等による長期休業中は、教科書・問題集・参考書とノートを用いて復習を進めておきましょう。方法としては、始めに教科書を読んで、用語や記号の定義や公式をまとめ、その後に例と例題の問題文と解説・解答を書き写します。その際、疑問点などを書き加えておくとう良いでしょう。問題集、フォーカスゴールドの例題・練習に挑戦してください。上記の学習の方法を参照してください。そして、余裕ができれば、予習に手を伸ばしてください。 シラバスに載っている授業計画をよく見て、どの程度進めるべきかを確認するようにしてください。
-----------------------	--